

swallow park

Newspaper

Vol.026



フリック・フォン・エリック

Photo & Text: トウキョー

私、次の機種変更で iPhone デビューする! と決めてから、活用術の情報収集。音楽ツールとしての iPhone ネットなら『松本のメモ帳』[Link] がすごく参考になる。初期の iPhone アプリのみで歌もののトラックを仕上げ、いち早く公開した matumoto さんにお話を聞きました。

◆普段はどんな音楽をどんなツールでつくっていますか?

ジャンルで言うと POP や Rock、俗にいう商業音楽みたいなものを作っています。ハウスやファンク、エレクトロニカっぽい曲を作ってもサビを意識してしまう歌謡曲好きです。最初の段階では、楽器を使わないようにしていますね。ボクはギターを弾く人間なんですけど、どうしても決まりきった手癖が出てしまうので、できるだけ頭の中で作ってます。形が出来たらコードをつける為にアコースティックギター。初めて本格的に手にした楽器なんで、安心出来ていいんです。最後は PC 環境で、マスタリングというところまでやりますが、一応すべて作業しています。ただ、ミックス等の仕上げは自分でやりたくないのでも人にお任せのときもあります。

◆iPhone アプリのみでつくった歌もののトラックは、チャレンジですか? それとも実用範囲でしたか?

一から iPhone で曲を完結させるのは難しいと思いました。チャレンジでしたよ。だって、誰もやってなかったじゃないですか(笑)。今もまだ、そんな人はあまり見かけないです。

◆まだまだ機能不足なのではないですか?

そんなことはないですよ。iPhone OS もアプリもどんどん進歩してますから、作ったフレーズデータを簡単に PC に取り込めるなら、もっと多くの人がやりだすと思うんですよ。最近ではミュージックワークステーション系アプリの性能が向上していて、Xewton Music Studio [Link] は、ピアノロールへの打ち込みはもちろんのこと、ベロシティやノートの長さも簡単自由に変更できます。内臓エフェクターも、リバーブやディレイ、イコライザー、ディストーション等。効きはとていいですよ。これで音源にシンセ音源も増えたら…アップデートが楽しいなアプリですね。

◆生演奏できるアプリも使ってますね?

実戦で使える楽器アプリが増えました。鍵盤を弾く WaveSynth [Link] は、128 種類の音源が入っており昔の PCM シンセのような感じですよ。鍵盤系のアナログシンセをシュミレートしたアプリはいくつかあるんですが、8Bitone [Link] が好きです。オシレーターが 2 基付いていて、シンセのツマミも色々いじれます。音作りの幅は広いと思います。簡易シーケンサー付きなもの、遊びがいがあるんです。

◆打ち込み機材をポケットで持ち運べるのはいいですね。

ドラム系では iDrum [Link] が打ち込みやすく、音源も多くて気に入ってます。ドラムとベースはこれで組みます。「どこでもメロディが組めるなんて画期的!」なんて感じた時もあり

りましたが、アイデアを思いつかない時は何しても思いつかないし、携帯アイテムを使っても生演奏がうまくなるわけじゃない。結局、大きくスタイルは変わりませんよ(笑)。

◆聴く為の装置が、ついに楽器になったことについては?

いいことだと思いますよ。手のひらで収まるコンピューターで市販の音楽を製作出来る環境が整うかもしれませんね。それこそ、現在ではインターネットブラウザがあれば一曲製作することも可能ですし。でも、誰でも音楽が作れる、リスナーと作者の垣根が低くなった時代だから、ボクは逆に本物しか生き残れないのだと思っています。1 から 10 まで一人で出来る環境を手にするのと、ミュージシャンが成功するのは全く別次元の話。目立ちたい為に音楽を始めて、運良く目立っちゃた事例は今まで結構あったと思うんですけど、これからは少なくなるでしょうね。

◆その一言は時代の傾向が集約されていますね。

当たり前のように CD が売れなくなり、制作費だって辛い。たまたま見ていた CM ソングで「いいなあ〜」と目にしたものが売れていましたが、これからは、みんなテレビ見ないし。売り出す裏方の戦略も変わってしまっている。

◆お手軽な音楽制作環境が普及してゆく状況で、オリジナリティへの考えは?

基本的にボクはオリジナルって言葉があまり好きじゃないんですよ。どんなミュージシャンでも創作をする際、コピーの概念がどこかしらにあるでしょうから。オリジナルなんてものを意識してしまうからパクリやらコピーの概念が必要以上に出てきてしまう。ただ、「この世にオリジナルなんてない」と言い切ってたフリッパーズギターが、全く新しい手法で創作する様を見ていたので、まだまだいけそうです。

◆iPhone を手に入れて、私が最初に入れるべきおすすめソフトはなんですか?

まず FingerPiano [Link] を入れてみて、タッチパネルでの鍵盤がどれだけ弾き難いか、確認するといいですよ(笑)。

matumoto さんありがとうございました。私のリクエストで iPhone に絞った話題でしたが、垣間見るポップス文脈での発想は、私にとってはびっくりすることもありました。

そしてワタクシ、先日 iPhone を入手しましたっ! 2009 年 iPhone アプリで復活を遂げた GrooveMaker [Link] をインストール。1999 年の Mac 版 Ver.1 から最終 Ver.2.5 までずーっと GrooveMaker を使っていた私には感動の再会。南極観測隊の犬、タロー・ジョーイに直面した気持ちだよ(涙)。

